

平成21年度（初年度）事業報告書

特定非営利活動法人 環境エネルギー技術研究所

1 事業の成果

温室効果ガスの排出を大幅に削減するための革新的な技術開発と省エネルギー技術、生成可能エネルギー・新エネルギー技術の創出を目指し、低炭素社会の実現を図る観点から、本年度は環境エネルギー関連技術に関して、東北大学の技術シーズ及び国や地方公共団体、産業界の技術ロードマップの調査を行った。講演会やシンポジウム等を介して、普及・啓発活動を積極的に展開した。

また、低炭素社会の実現には、多くの課題があり、特に、革新的な環境エネルギー技術開発の推進が緊急課題であり、そのための環境エネルギー技術に関する若手研究者・技術者の育成に必要な研究助成や奨学助成活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
環境エネルギー技術に関する調査研究事業	東北大学の技術シーズ及び環境省、経済産業省、産業界の技術ロードマップの調査を行った。	通年	環境省、経済産業省、宮城県及び県内外の主な企業。	3人		0
環境エネルギー技術の普及・啓発事業	第1回セミナー 「リチウム電池がもたらす太陽光パネル利用の新展開」	21.9.4	東京都 晴海アイランドトリストンスクエアタワービル	5人	会員及び国内企業研究者、技術者 参加者数：45人	766
	第2回セミナー 「DC利用技術の最先端」	21.11.27	東京都 東京ステーションコンファレンス	5人	会員及び国内企業研究者、技術者 参加人数：83	614
	第3回セミナー 「エコハウスの最先端」	22.3.12	仙台市 東北大学	5人	会員及び国内企業研究者、技術者 参加人数：77人	432
	特別講演会 「環境フォーラム」	21.6.26	仙台市 東北大学	5人	会員及び東北大学研究者、学生 参加者数：138人	20
	特別講演会 「環境科学者と仏教学者との対話」	21.10.27	東京都 東北大学東京分室	3人	会員及び一般市民 参加者数：75名	225
	環境エネルギーをテーマとした市民参加・体験型イベントを実施し、低炭素社会実現に向けての普及啓蒙活動を行った。	21.12.19 ～12.23	仙台市青葉区勾当台公園	15人	一般市民 参加人数： 約2,600人	1,948
環境エネルギー技術に関する人材育成事業	若手研究者の革新的な技術開発に対し、研究助成と奨学助成を行った。	21.3.12	仙台市 東北大学	5人	若手研究者1人 大学院生1人	415

